

XTREME DNA 導入事例 2
Drone Japan 様

XTREME DNA

Architecting Technical Computing in the Cloud

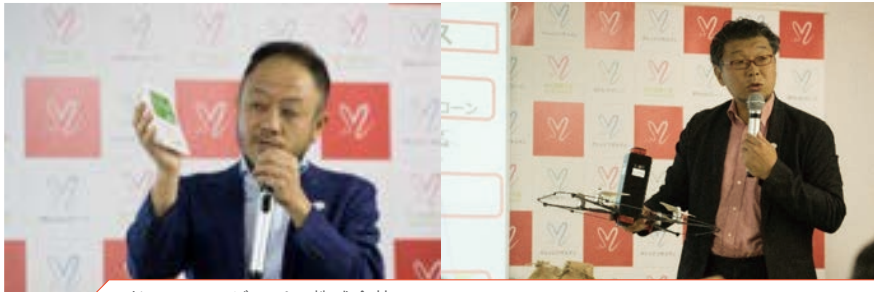
Supercomputing and Cloud

 High-end, cloud-based computing developed by highly skilled architects.
Machine learning, Deep learning, CAE, big data analysis and IoT data analysis.
XTREME DNA is the solution to your compelling need for high performance computing.

CASE

- マルチスペクトルカメラを用いリモートセンシングし植生解析を高速化 -

利用用途 (研究内容)

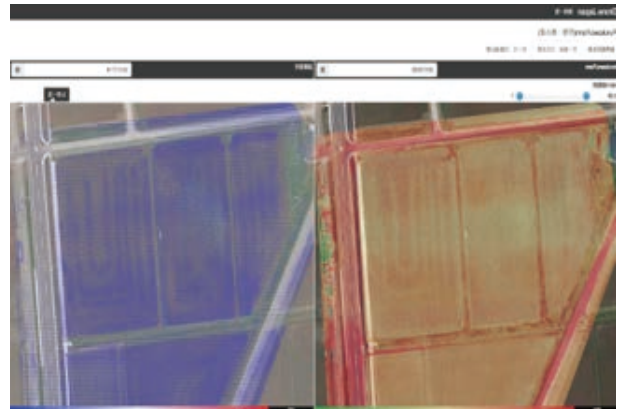

 ドローン・ジャパン株式会社
代表取締役社長 勝俣喜一郎 様 (写真左), 取締役会長 春原久徳 様 (写真右)

当社は 来年度 (2018 年度) 開始予定の農業ソリューションサービス、「DJ アグリサービス 2018」と称した自社サービスで、田畑の生育状態をドローンにマルチスペクトルカメラを用いリモートセンシングし植生解析するサービスを展開します。

現在、取得する大容量のセンシングデータのクラウドへのアップロード速度、その後のクラウド解析時間が課題になっています。そこで XTREME DNA の技術と革新性・今後の高い可能性に着目しそのコアエンジンを採用しました。同サービスの「Quick アップロードサービス」「Quick 比較サービス」という 2 つのサービスコンテンツを採用することにより エクストリームデザイン社と共同開発します。

XTREME DNA での実行内容

ドローンで取得した画像データを高速にクラウドにアップロードし、その画像データを植生解析したうえで農業者の栽培・管理に必要な時系列・他圃場比較分析を瞬時に行うサービスエンジンとして XTREME DNA が稼働しています。これにより均質な農作物の収穫に必要な情報を迅速に農業者に提供することが可能になります。



XTREME DNA へ今後の期待

農業リモートセンシングを世界初となるスパコンソリューションの活用することにより、全く新たな市場を農業界に投入していきます。スパコンソリューションの民主化を実現していくさらなる機能の充実を期待しています。